

代表理事 ご挨拶

ホームページリニューアルにあたり

新型コロナウイルス感染拡大の折、5月初めの早朝、三つ又沼ビオトープで奥の方から戻ってきた小学生は、私と顔が合うなり、「鹿がいたよ！ここはすごい！今、キジも飛び立った！」と興奮した口調で話しかけてきました。私はとても嬉しくなりました。

「会」の設立にあたり、「荒川の自然を良好な状態で子どもたちに残していく」ことを目標に掲げてきました。日常的に自然に親しむ生活が失われてきています。子どもたちの成長にとって、自然体験はかけがえのないものです。

「会」は、「三つ又は、今でいうと“ディズニーランド”のような所だった」という高齢者の体験・保全への想いを聞き取り、地域の動植物調査や外来植物除去に力を注いできました。それらの活動は、市の広報などを通して市民の協力を求め、多くの方々の活動・参加を得ています。また、多くの専門家、研究者の協力や助言をいただける機会にも恵まれて、この地域にふさわしい保全活動を常に求めてきました。ここ10年来は、地域で種子を採取して育苗し、在来植物の苗の植え戻しもしています。そして、本来の日本らしい自然を、景観を取り戻していくことを展望しています。

今、荒川流域の数か所で調整池建設が計画されていますが、より多くの生物の生息環境が形成されていくことを期待しながら活動していきたいと思います。

2020年6月

特定非営利活動法人 荒川の自然を守る会
代表理事 木ノ内 勝平